

「来て、見て、話そう千葉家裁」 ～離婚が子どもに与える影響～

日時／5月25日(水) 午後1時30分～
場所／千葉家庭裁判所本館4階大会議室 ※駐車場に限りがあるため、公共の交通機関を利用してください。

内容／離婚の紛争に巻き込まれた子どもにとって何が問題となるか、大人はどんなことを注意しなければいけないかなど、裁判官・家庭裁判所調査官・裁判所書記官が説明します。疑問や質問に答える時間も用意しています。

定員／60人

申し込み方法／電話で代表者の氏名と人数を連絡してください。

☎☎千葉家庭裁判所総務課庶務係(☎043-222-0165) ※平日の午前9時～午後5時

地デジの準備は 済みましたか？

「アナログ放送終了まであと84日」地デジに関する相談は、デジサポ(☎043-333-7100)まで。



消費者、米・米加工取扱業者および 飲食店の皆さんへ

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」(米トレーサビリティー法)により、7月1日から飲食店のメニューや商品包装などにも産地情報の表示が義務付けられます。

☎関東農政局千葉農政事務所米穀流通監視チーム(☎043-224-5615)

県立病院合同就職説明会

対象／看護学生、看護師

日時／6月11日(土) 午後1時～4時

場所／幕張メッセ国際会議場

内容／県立病院の看護師によるセミナー、就職などに関する質疑応答

申し込み方法／氏名、電話番号、学校名、卒業年度(見込み含む)を記入し、ファクス、電子メールまたは、電話、ホームページ(<http://www.chibakenritsubyouin.jp/nurse/>)から申し込んでください。

☎☎県立病院局経営管理課(☎043-223-3969・FAX043-225-9330)

✉byoukei3@mz.pref.chiba.lg.jp

鹿島労災病院 「看護の日」イベント

日時／5月9日(月)～5月11日(水) 午前9時30分～午後2時

場所／鹿島労災病院外来フロア

内容／健康チェック(体重・身長・血圧測定・血糖測定)、健康相談など
☎鹿島労災病院(☎0479-48-4111)

市税の夜間納税窓口

日時／5月10日(火) 午後8時まで

場所／税務課および各支所税務課分室
☎税務課収税班(☎62-5322)

納付期限の変更

例年、固定資産税(第1期)・軽自動車税は5月31日が納付期限ですが、震災の影響により今年度は6月以降に延長します。ほかの市税も延長する予定です。

くわしくは、決まり次第お知らせします。

☎税務課課税班(☎62-5321)

※国民年金保険料は毎月納付です。



+ 健康 × モ +

適切な時期に予防接種を受け 被災地域への感染症持ち込みを防ぎましょう

予防接種はこれまでに、天然痘の根絶をはじめ、ポリオの流行制圧など、多くの疾病の流行防止に成果を挙げています。また感染による患者の発生や死亡者の大幅な減少をもたらすなど、わが国の感染症対策上、極めて大きな役割を果たしてきました。

今、震災後のこの状況下で、適切な時期に予防接種を受けられない人が大勢います。

定期予防接種は居住地での実施が原則ですが、今回の震災のように被災して、県外や市外などに避難している人への接種は、避難先の市町村長が実施をするよう国の対応策が取られています。しかし、この対応策で接種できる人もわずかではないでしょうか。今後、被災地との交流も増えてきますので感染症の流行がとても心配です。

定期予防接種などの対象者は、このことを意識し適切な時期に予防接種を受けることが大切です。

定期予防接種の中で非常に感染力が強い麻しん(はしか)は、国を挙げて2012年の排除を目標に接種率95%以上を目指し、対策が強化されています。麻しんは空気感染し、肺炎や脳炎を合併する割合も高い病気です。免疫がない集団に1人の発症者がいたとすると12～14人が感染するとされています(インフルエンザは1～2人)。さらにその感染者が地域へ二次感染させ、流行を起こします。

麻しんの予防接種は、風しんとの混合予防接種で4期にわたり実施します。2期(小学校入学前1年の幼児)、3期(中学校1年生)、4期(高校3年生相当年)の対象者には、4月に個別通知をしました。

被災していない地域から、被災地域への感染症の持ち込みは避けなければなりません。早めに予防接種を受け、できる部分で協力しましょう。

【健康管理課看護師】

☎…申し込み 問…問い合わせ

健康であるために看護の力を 「看護の日」イベント

日時／5月14日(土) 午後0時45分～4時

申込期限／5月6日(金)

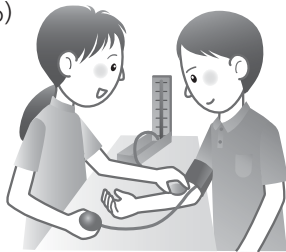
場所／京葉銀行文化プラザ

内容／体験記発表(看護学生、新人看護師などによる)、トークショー「やめられますか たばこ！」(タレント見栄晴さん、奈良女子大学高橋裕子教授)

費用／無料

申し込み方法／ファクス・電話・ホームページ(<http://www.cna.or.jp>)で事前に申し込んでください。

☎問(社)千葉県看護協会事業第一課
(☎043-245-0025・FAX043-248-7246)



交通事故の無料相談

社団法人日本損害保険協会では、交通事故の様態の複雑化に伴い、自動車保険請求相談センターを設置し、自動車損害賠償責任保険や任意自動車保険の請求についての、無料相談を行っています。

<電話相談(☎043-284-7955)>

日時／毎週月曜日～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時 ※祝日を除く。

<弁護士相談>

日時／毎月第1・2・3水曜日 午後1時～4時(予約制・面談のみ)

☎問千葉自動車保険請求相談センター
(☎043-284-7955)



行き交う車、運転はいつも事故と隣り合わせ

天皇、皇后両陛下の 優しさに触れ

市長 明智忠直



3月11日の大震災、津波、液状化、野菜の放射能汚染。旭市は、かつてない甚大な被害を受けてしまいました。海の色、空の色、花の色はいつもと変わらないのに、重い下向きな空気が続いた1か月——。そんなとき、信じられない感動の話が、県を通じ宮内庁から届きました。4月14日、天皇、皇后両陛下が旭市へお見舞いに来てくださるということでありました。東日本大震災の被災地訪問は初めてということで、想像もできないほどの喜び、感激であり、両陛下のご訪問を復興へ向かう希望の光としたい、そんな思いで宮内庁、千葉県、警察とともに綿密な打ち合わせを繰り返し、その日を迎えました。

穏やかな、満開の桜の中、両陛下を東総文化会館にお迎えしました。しばらく休憩の後、森田知事と共に被害状況を説明させていただきました。亡くなった方、被害にあった方の話をすると「恐ろしかったでしょう」「本当に大変でしたね」などたくさんの言葉をくださいました。知事が「今回の津波は1波、2波、3波と来

たようです」と説明すると「何波も来るとは、もう少し津波のことも研究しなくてはいいですね」とも話されました。昼食後、避難所となっている海上公民館を慰問された両陛下は「食事は?」「足りない物はないですか」「体は大丈夫ですか」「がんばってね」など、一人一人にひざをついて話されました。皆さんにとって、かけがえのないひとときであったと思います。飯岡の被災地をバスで視察をした際、両陛下は一度八軒町(飯岡)でお降りになりました。亡くなった方や行方不明の方がいるという話をすると、即座に黙礼をしてくださいました。飯岡福祉センターの避難所でも、被災した方、さらにはボランティアや市職員にまで温かい励ましの言葉をくださいました。走る車の窓から右、左と沿道に手を振る両陛下の優しさ、国民を思う気持ちを肌で感じました。

両陛下のご訪問——。旭にとっての復興の光を、市民の皆さんと共に胸にともした、感動の一日でありました。

平成24年度

千葉大学工学部3年次編入学

募集要項の請求の手続き／住所・氏名・郵便番号・募集要項名を明記した返信用封筒(240円分の切手を貼り付けたA4サイズの書類が入るもの)を同封し、工学部学部学務グループへ郵送。
※ホームページ(<http://www.eng.chiba-u.ac.jp>)からも請求できます。

受付期間／●推薦による入学者の選抜 5月16日(月)～18日(水) ●学力検査などによる入学者の選抜 6月14日(火)～17日(金)

☎問〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33千葉大学工学部学部学務グループ(☎043-290-3054) ※祝日を除く月曜日～金曜日、午前9時～正午、午後1時～5時

オストメイト社会適応訓練講習会

日時／5月21日(土) 正午～午後3時

場所／千葉県青少年女性会館

<スケジュール>

●補装具展示と情報交換会：正午～午後1時 ●講演と質疑応答：午後1時～3時

「地域と連携して患者・家族を支え合うオストメイトの役割」(講師：中川原章先生)

対象者／県内のオストメイトおよびその家族、医療関係者ほか

費用／無料

☎問社団法人日本オストミー協会千葉県支部千葉県オストミー協会(☎043-309-7571) ※月・火・金曜日の午前10時～午後5時

i 暮らしのインフォメーション

募集

Recruitment

環境美化ボランティア団体に 登録で奨励金を交付

きれいな旭をつくる会では、環境保全を推進するボランティア団体に奨励金を交付しています。

対象団体／公共的な場所の清掃、不法投棄ごみの回収などを行う市民10人以上で構成された団体

奨励金の額／5万円以内(活動参加延べ人数により算出、登録団体が多い場合は、調整します)

申し込み方法／5月31日(火)までに、活動計画書を事務局(環境課)へ提出してください。※活動計画書の様式は環境課にあります。

岡きれいな旭をつくる会事務局(☎62-5329・環境課内)



まちかどギャラリー「銀座」利用者

市では、美術作品の展示・鑑賞など多目的に利用できる、まちかどギャラリー「銀座」を銀座通りに開設しています。日ごろの活動の成果を発表してみませんか。

利用できる人／市内在住・在勤の人、市内を活動拠点とする団体 ※営利を目的とする場合や寄付募集などを行う場合は、利用できません。

使用料／無料

休館日／12月29日～1月3日

展示スペース／約66㎡

申し込み方法／電話で事前に予約(使用月の3か月前から)

使用期間／連続して7日間まで

岡岡商工観光課商業振興班(☎62-5874)

手話を学んでみませんか

「手話奉仕員養成講座(入門課程)」

期間／6月7日(火)～12月13日(火)
毎週火曜日の全23回 ※7月19日、8月9日・16日、9月20日、10月11日を除く。

時間／午後6時30分～8時30分

場所／匠瑳市民ふれあいセンター(匠瑳市役所隣)

対象／市内在住で手話学習経験のない人 ※手話奉仕員養成講座入門課程を終了していない人は、受講できます。

定員／20人

受講料／無料(ただしテキスト代として1,200円)

申し込み方法／5月15日(日)までに決められた申込用紙に記入し、郵送またはファクスで申し込んでください。申込用紙は、社会福祉課、各支所、社会福祉協議会にあります。※市ホームページからダウンロードすることもできます。

岡岡〒260-0022 千葉市中央区神明町204-12 千葉県聴覚障害者協会 千葉聴覚障害者センター(☎043-308-6373・FAX043-308-6400)、社会福祉課障害福祉班(☎62-5351)



臨時職員保健師(看護師)・助産師

募集人数／若干名

業務内容／成人保健指導、検診業務、母子保健事業(訪問)など

雇用期間／6か月

提出書類／履歴書(写真付)、免許(保健師・助産師・看護師)の写し

締め切り／5月10日(火)

岡健康管理課庶務企画班(☎63-8766)

旭消防署飯岡分署

建物被災のため、当分の間飯岡支所内にて分署執務を行います。

催し物

Events

県民の森「春の祭」

日時／5月22日(日) 午前9時～午後3時

場所／東庄県民の森 芝生広場・ふるさと館

内容／地元野菜・きのこなどの販売、フリーマーケット(参加費：500円)、山野草の展示即売会

岡岡東庄県民の森管理事務所(☎047-8-87-0393)

お知らせ

Information

「水道料金の減免」を行います

東日本大震災で市内全域に被害が生じたため、4月検針分の水道料金の減免を行います。

<内容>

- 市の調査により全壊した建物は全額免除します。
 - 濁水が発生したため、全世帯の水量を1㎡減らし算定します。
 - 水量に異常が認められる場合は、一定の基準により水量を算定します。
- 岡水道課業務班(☎63-9180) 水道お客様センター(☎63-8881)

「第5回チャリティー旭市文化協会 芸能部発表会」の延期

5月8日(日)に予定されていた「第5回チャリティー旭市文化協会芸能部発表会」は東日本大震災の影響により、6月26日(日)に開催延期となりました。岡旭市文化協会事務局・宇畑(☎63-5248)

「いいおか港・水産まつり」の中止

6月12日(日)に開催を予定していた「いいおか港・水産まつり」は、東日本大震災の影響により、中止します。

岡農水産課振興班(☎68-1175)